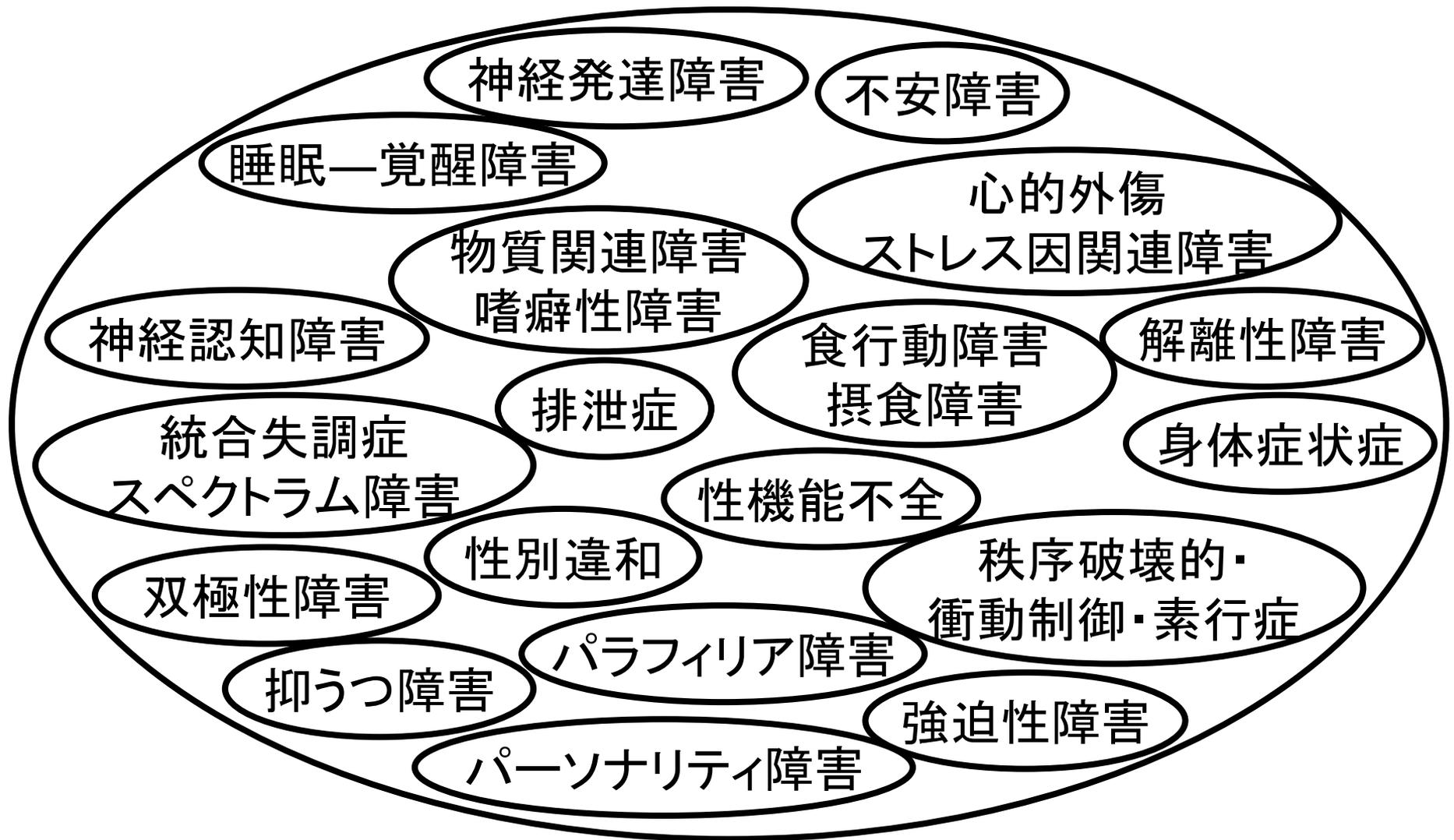


2016

精神障害(DSM-5)



精神看護学 援助論 I

看護学科

講師：荒田智史

精神看護学援助論 I

日時	時間数	内容
4/11(月) 2限目- 4限目	3コマ (4.5時間)	不安障害、適応障害、PTSD
		解離性障害、身体症状症、強迫性障害
		うつ病、双極性障害、精神療法
4/18(月) 1限目- 4限目	4コマ (6時間)	統合失調症
		法律、薬物療法
		認知症、せん妄、睡眠障害
		中毒性精神障害、摂食障害、てんかん 器質性・症状性精神障害、パーソナリティ障害
<u>6/ ()</u>		★選択式問題 ①講義で解いた国試過去問 ②チェックリスト

精神疾患

と

その治療

精神保健福祉学科

講師：荒田智史

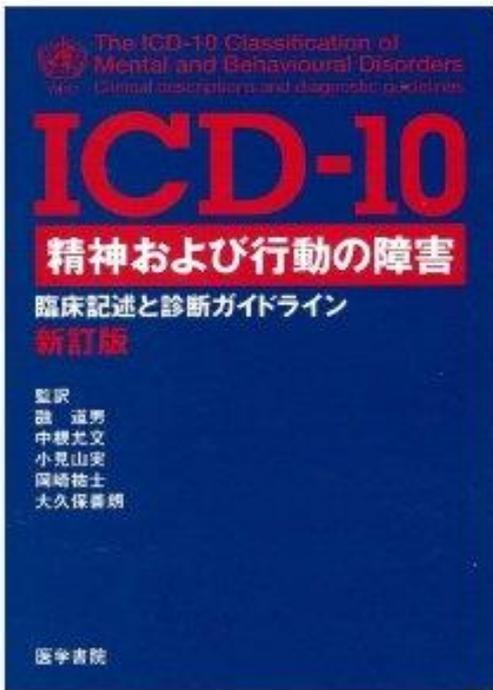
予定表

	日程	内容
1	4/25(月)	チック障害、ADHD、コミュニケーション障害、 自閉症スペクトラム障害
2	5/9(月)	知的障害、不安障害、心的外傷など
3	5/16(月)	身体症状症、解離性障害、素行障害
4	5/23(月)	強迫性障害、パーソナリティ障害
5	6/ 6(月)	うつ病、双極性障害、 精神療法
6	6/13(月)	統合失調症、 電気けいれん療法
7	6/20(月)	軽度認知障害、認知症
8	6/27(月)	せん妄、睡眠障害、 精神機能、薬物療法
9	7/ 4(月)	中毒性精神障害、摂食障害、てんかん、 器質性・症状性精神障害、 法律
10	7/11(月)	テスト、テスト解説

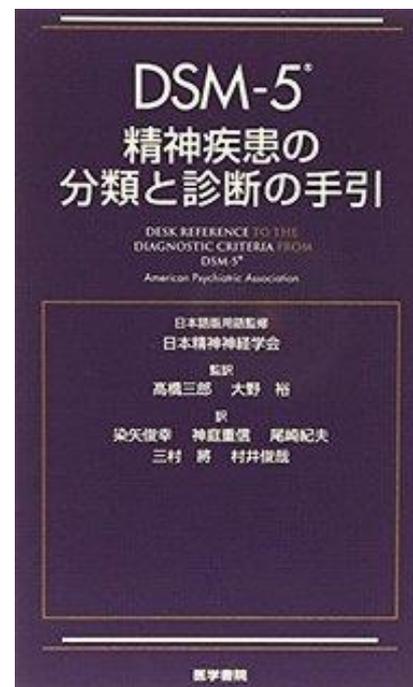
成績評価

	小テスト	定期テスト
配点	40点(計9回)	60点
日程	第2回～第9回	最終回(第10回)
出題 範囲	前回の授業で扱った以下に 準じた問題(10問程度/回) ・国試過去問リスト(○×問題) ・チェックリスト(穴埋め問題)	国試に準じた問題 ・選択式問題

● 診断方法



ICD-10(1989)
→ICD-11(201?予定)



DSM-IV-TR(2000)
→**DSM-5**(2013)

作成
機関

世界保健機関
(WHO)

アメリカ精神医学会
(APA)

特徴

- ・F0～F9で上位分類
- ・桁が増えて下位分類

- ・操作的診断

●DSMの変更点

①多軸廃止

DSM-IV	DSM-5
I軸 : 精神疾患	まとめて併記
II軸 : パーソナリティ障害 知的障害	
III軸 : 一般身体疾患	
IV軸 : 心理社会的・環境的問題	ICD-CMコード
V軸 : GAF	WHODAS

②多元的(ディメンション)診断

多面的な評価の項目(特定)を設定

例、発症時期、経過、重症度、

特定される随伴症状(特定用語)